

第4号様式（第8条関係）

議 事 録

会議名	令和7年度第2回寒川町地域公共交通会議		
開催日時	令和7年5月29日 10:00～12:00		
開催場所	寒川町役場東分庁舎 議会第1会議室、議会第2会議室		
出席者名、 欠席者名及 び傍聴者数 ※敬称略	委員：野島真理子（WEB）、小堤健司、橋山英人、福田有二（代理）、 森下文章（WEB）、八島敏夫、沼上洋一（WEB）、船村徳和（代理）、 岡村敏之（WEB）、廣野修一、米山明夫、畠山学 欠席委員：大澤武廣、吉田忠司 事務局：都市計画課 栢沼、鈴木、武山 傍聴者：1名		
議 題	議題 1:令和8年度地域間幹線系統確保維持費国庫補助金に係る計画（案） について 2:町コミュニティバス（令和6年度）運行実績の報告について 3:町コミュニティバスに係る検討について		
決定事項	議題1について、原案に基づいて国庫補助申請を行うこととした		
公開又は非 公開の別	公開	非公開の場合その 理由（一部非公開 の場合を含む）	
議事の経過	1. 開会 2. 委員より自己紹介 省略 3. 議題 【岡村会長】 それでは、次第に従って、進めてまいります。 議題（1）令和8年度地域間幹線系統確保維持費国庫補助金に係る計 画（案）について、事務局からご説明をお願いいたします。		

～ 資料1に基づき事務局より説明 ～

【岡村会長】

事務局から説明がありました。申請書類としては書式の通りということと、数値の差し替えについては事務局での修正を含みつつという提案となっております。13ページを見るとここ5年で輸送人員が確実に増えているというところですので、ただし収支率だけで見ていくとやや厳しいところではありますが令和2年以降は着実ということですので地域には徐々に浸透していると思っています。

皆様何かご発言ございますか。

～ 特に発言等なし ～

【岡村会長】

特にないということでしょうか。特にご発言ございませんでしたので、本件は承認といたします。ありがとうございます。

それでは議題の（２）町コミュニティバス（令和６年度）運行実績の報告についてお願いいたします。

～ 資料2-1、2-2、2-3に基づき事務局より説明 ～

【岡村会長】

ご説明ありがとうございます。資料2-1から2-3についての説明で何かご質問ございますか。

【小堤委員】

もう一度資料2-3をご説明いただいてもよろしいでしょうか。

【事務局】

資料2-3の右下にページ番号が降ってありまして、1ページが、のりこぼしが発生した人数を月ごとにまとめたもので、例えば令和6年4月には、のりこぼしが日数としては6日、人数は10人の方を対応させていただいたという表になっています。

2ページ目は、のりこぼしに対応いただいた回数となっておりまして、令和6年4月にはのりこぼし発生日数は同じく6日となっているのですが出動回数は7回対応があったということで、1ページ目と合わせます

と、7回出動いただいて、実際に乗った人数は10人だったということです。3ページ目はのりこぼしが発生した停留所数となっていて、8個のバス停で乗りこぼしが発生し、そこには複数人でお待ちいただいたケースもあったということです。

内部で打ち合わせをした際にもいろいろ載せてしまうと分かりにくいので、人数だけでも良かったのでは、と非常に反省をしているところです

【小堤委員】

はい、ありがとうございました。

【岡村会長】

他はいかがでしょうか。はい、お願いします

【橋山委員】

今の話題に関連して2-3の3ページですが、乗りこぼした停留所数というなかで6月の数値は②⑤⑦という3つのバス停／4と書いてあるのは、数が片循環なのでバス停数と一致しないような気がするのですが。

【事務局】

バス停の番号と数が合うように作れば良かったのですが、一つのバス停で複数回のりこぼし対応しているところもあり、「○」の数と数字が一致していないところがあります。この点も分かりづらい表になってしまっていると反省しております。

【橋山委員】

6月の6便は「②⑤⑦／4」と記載がありますが、今の話だと実は2回対応したバス停があるということでしょうか。

【事務局】

はい、そういうことです。

【橋山委員】

この表にするならここは3回と記載するのがよいと思います。

【事務局】

そのあたりも含めて、分かりづらい資料にしてしまったと思います。②⑤⑦の内ひとつが重複しているということになります。申し訳ありません。

【岡村会長】

はい、ありがとうございます。一回で複数の乗りこぼし対応を行っていたりするので、集計に手間が掛かるということですので、改めて確認いただくということをお願いします。他はいかがでしょうか。

～ 他に発言なし ～

【岡村会長】

県内のバスについて、よく言われているのはコロナ以前の大体9割の利用水準に戻ったと言われているようですが、町のコミュニティバスは3ルートともコロナ前と同程度かそれ以上となっていて、かなり定着をしてきていると言えるのではないのでしょうか。えびさむ線も含めてですけれども、そういう意味では着実に使っていただいていると思います。

それでは、本件は報告ということでしたので終了とさせていただきます。それでは議題の（3）町コミュニティバスに係る検討についてお願いいたします。

～ 資料3に基づき事務局より説明 ～

【岡村会長】

これは審議事項ではありませんが、重要事項もございます。ここでご意見等いただければ今後の議論の進展にもつながると思います。特に順不同で結構ですので、いかがでしょうか。

【橋山委員】

町との情報共有がうまく出来ていなかったかもしれませんが、資料4ページの当社の割引に関する記載内容で、もともと神奈川県内では精神障がい者に関する割引を導入しておりませんでしたので、横浜市内と川崎市内で完結する路線を除いて、今年4月1日から精神障がい者ご本人の割引導入と併せて介護人の方も割引を導入したということですので、修正いただければと思います。

【事務局】

失礼しました。資料を修正させていただきます。

【岡村会長】

それでは資料の修正をお願いします。他にはいかがでしょうか。

今の精神障がい者及び介護人の割引については、神奈中さんの改正を受けてということですが、神奈中さんが運行する東ルートだけでなく倉見大村ルート・南ルートも含めて改定をしていくということでしょうか。

【事務局】

はい。その通りです。

【岡村会長】

事前に運行事業者とは調整されていると思いますが、その点も踏まえて、質問等あればお願いします。また、今後の運行事業者の変更についてはすでに前回会議で議論をした内容ですが、特に皆様から無ければ次回会議を含め今後粛々と進めていくということになるかと思っています。

また、高齢者割引については精神障がい者の介護人についての割引とは期間が分けてそれぞれ進めていくということですが、いかがでしょうか。

【野島委員】

住民からのお願いとして、運賃についてということではないのですが、交通手段にお困りの高齢者の方が多くおられますので、一層の検討・対応をお願いします。

【岡村会長】

ただいまご意見がありました。高齢者の方のご利用について、運行形態の検討等の積極的な取組を、ということかと思います。

【野島委員】

はい、よろしくお願いします。

【岡村会長】

ありがとうございます。他にいかがでしょう。

それでは私から、高齢者の割引について少し見解を述べたいと思います。本日、利用状況の報告もありましたが、コミバスの利用者が増えており倉見大村ルートではのりこぼしが増えていく傾向もある。当面の増便は難しいかもしれないが、色々な施策を検討していくということでした。資料6ページに記載がある無料や有償のパスポートの導入は難しいという結論になっていると思います。

高齢者の交通手段の充実策として、えびさむ線や町南部地域の神奈中さんの路線、あるいは相模線の利用に対する割引をすることは技術的に難しいということを考えると、高齢者への割引というと聞こえはいいのですが、整合性には疑問があると思っています。

例えば、えびさむ線を利用して欲しい一方で、倉見大村ルートでは乗りこぼしが増えていることを考えると、えびさむ線の利用を促進すると良いかもしれない。ところが、運賃はコミバスが現行でも150円なので、コミバスの方が安いので人が流れないように思われる。

こういったバランスを考えると、75歳以上の方が利用者全体の1/4くらいが見込まれますから、資料には「○」とありますが個人的には「△」かもしれないな、と思います。

割引をすることの是非というのもありますが、技術的な問題や整合性の面から、もう少し庁内でも整理をして町民の方へお示しをするとよいのでは、と思います。

もう一点、高齢者割引の目的についてですが、外出を促進したいとか、高齢者の方は相対的に所得が低いために所得の補填として、など視点がいろいろ考えられますが、その整理が必要だと思います。

相対的貧困率という言葉があって、全国的には確かに若い方と高齢者の方では高齢者の方が貧困率が高いのですが、ものすごく違うというわけではない。例えば、バスを利用される若い方には自家用車を持っていないとか事情があるかもしれない。つまり75歳未満の方にも生活上困難な事情があり得るけれど、割引の対象とならない方にも理解いただけるような整理が必要だと思います。なかなか難しいことですが、何らかの説明をすることになると思いますので。

それと、3点目として運賃についてですが、利用者1人あたりのコミュニティバスの経費がいくらか、という数値があったと思うのですが700円くらいだったでしょうか。

【事務局】

直近の数字で700円ほどです。近年は700円から800円で推移をしています。

【岡村会長】

そうすると、現行運賃150円ですから、経費の2割ぐらいを負担いただいて残り8割は公費負担ということになる。さらに年齢による区分を設けて50円割引くということによいのか。

何も説明をしないと、コミバスを利用していない人は問題を感じないかもしれませんが、利用して150円払っている人からするところがあるかもしれません。町としてかなり支援をしている状態に割引を加えていくことにどう理屈をつけていくか、庁内で整理をして示していく必要があると思います。今後、事務局には客観的な事実と理屈

の整理をお願いしたいです。

【事務局】

貴重なご指摘ありがとうございます。75歳以上の方を割引対象とすることについての理屈をしっかりと整理をする必要があると改めて認識をしました。内部で検討してきたなかでは、75歳以上の方について免許返納をする傾向が強まるというデータがございまして、生涯に渡って外出し、地域で活動いただける環境を整えるということが理由の一つであると思っています。いただいたご指摘を踏まえて整理し、準備を進めてまいります。

【岡村会長】

他に皆様からいかがでしょうか。

【小堤委員】

今後検討いただきたい事項として、資料11ページにバスロケーションシステムについての記載がありますが、加えて風除けや上屋の設置などバス待ち環境の改善についても検討いただければと思います。

【岡村会長】

ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。

【廣野委員】

11ページに自動運転車両に関しての記載がありますが、HONDA社と県、小田原市とが共同で事業を進めていく予定で、小田原市内で実証実験を行う予定がありますが、寒川町ではどのくらいのスケジュール感でいるのか、見解があればお願いします。

【事務局】

現時点で具体的なスケジュール等はありません。まずは町民の方に技術を知ってもらうところからなのかな、と思っています。人が乗っていない車が近くを走るというのは、怖く感じる方もいるでしょうし、まずは公道を走るとかではなく、公園等での試乗会を実施することなどを事業者様と相談しているところです。

【廣野委員】

様々な場所で実証実験等が行われていますが、その目的は社会受容性という言葉がありますが、地元の皆さんに理解いただくことが大事だと思っています。県としても協力できることがあればと思います。

【岡村会長】

他にはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、運賃の変更については、以後この場で議論することはないかと思います。それぞれ今後は町のほうで町民の方や議会への説明など進めていただくことになると思われます。

事業者変更については次回以降の会議で協議・承認を行う見込みです。また、運行内容の改善については、バス待ち環境の整備や高齢者の交通手段の確保などご意見もありましたので、出来るところから対処していくということで、進めていただければと思います。本件についてはよろしいでしょうか。

～委員から特に意見なし～

【岡村会長】

それでは、本件については以上とさせていただきます。

7. その他

～事務局・委員とも特に案件なし～

8. 閉会

【岡村会長】

それでは、以後は事務局で進行をお願いします。

【栢沼課長】

岡村会長、ありがとうございました。

皆さま、本日はお忙しいところご出席いただきまして、誠にありがとうございました。これを持ちまして、令和7年度第2回寒川町地域公共交通会議を閉会いたします。

以上